

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年8月16日

計画の名称	三重県における総合的な地震・津波対策の推進（全国防災）						
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	三重県、四日市市				
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・東海・東南海・南海地震に対する地震・津波対策を実施することにより、浸水被害を防ぎ、安全・安心な県土づくりを目指す。 ・近年多発する豪雨、開発の進行による市街地の拡大に対し、洪水対策を実施することにより、浸水被害を防ぎ、安全・安心の県土づくりを目指す。 						
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・河口部に位置する排水機場、水門等2施設において、耐震性能照査を行い、耐震性能を満足しない施設については耐震対策を実施する ・津波対策として、河口部に位置する水門・樋門施設の遠隔操作化を実施する。 ・県内におけるS49、H12、H16等の被災時と同程度の出水で被害を受ける可能性のある家屋数を1,130戸から1,030戸へ減少させる。 						
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値		備考	
				当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H23末)		最終目標値 (H27末)
耐震性能照査を行い、耐震性能を満足することが確認できた施設および耐震性能を満足しない施設について耐震対策を実施している施設数				0施設	-		2施設
津波対策として、遠隔操作化を実施している施設数				0施設	-		1施設
S49、H12、H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数。				1,130戸	-	1,030戸	
全体事業費	合計 (A+B+C)	3,193百万円	A	3,193百万円	B	C	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)

事後評価（中間評価）

事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期		事後評価（中間評価）の実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制		平成29年3月	
三重県において目標の達成状況やその要因を確認・とりまとめを行い事後評価を実施		公表の方法	
		三重県ホームページにより公表	

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）							
										H23	H24	H25	H26	H27			
A-4	河川	一般	三重県	直接	-	広域河川2	改修	安濃川広域河川改修事業	築堤護岸、掘削、人道橋1橋 (L=480m)	津市	■	■	■	■	■	414	H23：社会資本整備総合交付金
A-5	河川	一般	三重県	直接	-	広域河川2	改修	志登茂川広域河川改修事業	用地補償、築堤護岸、橋梁1橋 (L=100m)	津市	■	■	■	■	■	136	H23：社会資本整備総合交付金
A-6	河川	一般	三重県	直接	-	広域河川2	改修	三渡川広域河川改修事業	護岸、掘削、橋梁1橋、用地補償 (L=500m)	松阪市	■	■	■	■	■	21	H23：社会資本整備総合交付金 H25-H27：防災・安全交付金
A-7	河川	一般	三重県	直接	-	広域河川2	改修	百々川広域河川改修事業	水門1基、護岸、旧水門撤去、用地補償 (L=150m)	松阪市	■	■	■	■	■	247	H25-H27：防災・安全交付金
A-9	河川	都市	三重県	直接	-	広域河川2	改修	三滝川広域河川改修事業	護岸 (L=500m)	四日市市	■	■	■	■	■	42	H23：社会資本整備総合交付金 H25-H27：防災・安全交付金
A-10	河川	都市	三重県	直接	-	鉄道橋緊急2	改修	三滝川道路橋・鉄道橋緊急対策事業	鉄道橋1橋、人道橋1橋 (L=150m)	四日市市	■	■	■	■	■	630	H23：社会資本整備総合交付金 H25-H27：防災・安全交付金
A-13	河川	一般	三重県	直接	-	地震・高潮2	改修	堀切川地震・高潮対策事業	用地補償、護岸 (L=500m)	鈴鹿市	■	■	■	■	■	933	H23：社会資本整備総合交付金
A-18	河川	一般	四日市市	直接	-	総流防2	改修	鈴鹿川圏域総合流域防災事業（米洗川）	築堤護岸、掘削 (L=300m)	四日市市	■	■	■	■	■	195	H25-H27：防災・安全交付金
A-29	河川	一般	三重県	直接	-	地震・高潮2	改修	三重県沿岸地区地震・高潮対策事業	水門等耐震補強 (N=23施設)	木曾岬町、桑名市、川越町、四日市市、鈴鹿市、津市、松阪市、明和町、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、大紀町、紀北町、尾鷲市、熊野市、御浜町、紀宝町	■	■	■	■	■	209	H25-H27：防災・安全交付金
A-34	河川	一般	三重県	直接	-	広域河川2	改修	相川広域河川改修事業	築堤護岸、橋梁2橋、用地補償 (L=700m)	津市	■	■	■	■	■	130	H23：地域自主戦略交付金 H25-H27：防災・安全交付金
A-39	河川	一般	三重県	直接	-	地震・高潮2	改修	三重県沿岸地区地震・高潮対策事業（堀切川）	水門等耐震補強・遠隔操作化 (N=3施設)	鈴鹿市、熊野市	■	■	■	■	■	236	
											合計					3,193	
B 関連社会資本整備事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）							
										H23	H24	H25	H26	H27			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果																
C 効果促進事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）							
										H23	H24	H25	H26	H27			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 河口市に位置する排水機場、水門等2施設において、耐震性能照査を行い、耐震性能を満足しない施設については耐震対策を実施することができ、安全・安心の県土づくりを推進させることができた。 津波対策として、河口市に位置する水門・樋門1施設の遠隔操作化を実施することができ、安全・安心の県土づくりを推進させることができた。 河川整備により県内におけるS49,H12,H16等の被災時と同程度の出水で被害を受ける可能性のある家屋数を減少させることができ、安全・安心の県土づくりを推進させることができた。 		
定量的指標の達成状況	指標（耐震性能照査を行い、耐震性能を満足することが確認できた施設および耐震性能を満足しない施設について耐震対策を実施している施設数）	最終目標値	2 施設	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	2 施設（100%）	
	指標（津波対策として、遠隔操作化を実施している施設数）	最終目標値	1 施設	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	1 施設（100%）	
	指標（S49,H12,H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数。）	最終目標値	1,030 戸	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	1,030 箇所（100%）	
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況				
3. 特記事項（今後の方針等）				
<p>指標（S49,H12,H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数）について、引き続き、計画的な河川整備を推進し、安全・安心な県土づくりを目指す。</p>				

